

【日本医科大学付属病院 がん化学療法レジメン】

≪無断転載禁止

レジメン番号： TCC-122

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐 リスク	根拠
尿路上皮がん	EV+Pembro	21日間	規定なし	■ 進行/再発 □ 術後補助化学療法 □ 術前補助化学療法 □ 放射線併用化学療法 □ その他	最小度	(KEYNOTE-A39/EV-302) N Engl J Med 2024;390(10):875-88

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	Day																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
	イブプロフェン錠 クロルフェニラミン錠	200mg 2mg	内服	①開始時	↓							↓													
①	グラニセトロン 生理食塩液	1mg 50mL	点滴静注	30分	↓							↓													
②	パドセブ 生理食塩液	1.25mg/kg 50mL	点滴静注	30分	↓							↓													
③	生理食塩液	50mL	点滴静注	15分	↓																				
③	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分								↓													
④	キイトルーダ 生理食塩液	200mg 50mL	点滴静注	30分	↓																				
⑤	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓																				

<注意事項/備考>

- ✓ Infusion reaction予防としてパドセブ投与前にでイブプロフェン200mg・クロルフェニラミン2mg内服
- ✓ 皮膚障害：Grade3 or SJS/TEN s/o→G1以下に回復するまで休薬、回復後1段階減量または同一量で再開。再発した場合は投与中止。Grade4 or SJS/TEN→投与中止。
- ✓ 角膜障害：Grade2→G1以下に回復するまで休薬、同一用量で再開。再発したら中止。≥Grade3→投与中止。
- ✓ 高血糖：Grade3→血糖値250mg/dLに回復するまで休薬。回復後、同一用量で再開。Grade4→投与中止。
- ✓ 末梢性ニューロパチー：Grade2→G1いかに回復するまで休薬、回復後同一用量で再開。再発した場合→Grade1以下に回復するまで休薬、回復後1段階減量で再開。

✓ 大腸炎、下痢：持続する腹痛、嘔吐、下痢、血便など

⋮➤



